

平成28年度第1回茨城県内4機関公共工事入札監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成28年11月17日(木) 筑波大学本部アネックス棟2階会議室4	
委員	委員長 堀越 智也(弁護士) 委員 岩瀬 武(つくば市建設部次長) 委員 小森 幹夫(公認会計士)	
審議対象期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日	
抽出案件(合計)	7件	備考) 今回の審議対象期間においては、再苦情の申立て及び同審議依頼はなし。 「建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件」の審議については、各発注機関の担当者から説明を行い、質問等への回答を行った。 講評後に来年度の審議案件の抽出を堀越委員長に依頼した。
工事(小計)	5件	
一般競争入札 (政府調達に関する協定対象工事)	0件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	4件	
工事希望型競争入札	0件	
通常指名競争入札	0件	
随意契約	1件	
設計・コンサルティング業務(小計)	2件	
簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	0件	
一般競争入札	1件	
随意契約	1件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし	

質 問	回 答
<p>1. 茨城県内 4 機関において発注した建設工事について (事務局より説明) ・特になし</p> <p>2. 茨城県内 4 機関において発注した設計・コンサルティング業務について (事務局より説明) ・特になし</p> <p>3. 審議対象工事及び設計・コンサルティング業務の抽出結果について (事務局より説明) ・特になし</p> <p>4. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議</p> <p>(1) 一般競争入札方式 【茨城大学：(文京 2) 構内ガス配管改修工事】</p> <p>・参加業者が 1 者ということは、資格要件に値する業者が 1 者ということか。</p> <p>・審議対象工事等に関する点検事項の理由書の事後的な調査・分析改善策に都市ガス配管工事を施工可能な業者は 1 者のみと判明したとあるが、初めから随意契約とすべきではなかったのか。</p>	<p>・そのとおりである。</p> <p>・東部ガス(株)の他 1 者が入札説明書を取りに来たが、ガス配管工事だけでは参加できないとの指摘があり、調査した結果、都市ガス配管工事は、東部ガス(株)以外に工事できないことが判明し、結果的に 1 者応</p>

質 問	回 答
<p>・配管材質から考えて計画的に改修するマネジメントはしているのか。</p> <p>・一般競争入札の資格要件を定めた時に何社位の参加見込みがあるか、ある程度は想定できると思う。今後、注意願いたい。</p> <p>(2) 随意契約 【筑波大学：BiViつくば2090区画B・C1工事】</p> <p>・本工事は、定期建物賃貸借契約書を締結した時に決まっていたということか。</p> <p>(3) 一般競争入札方式 【筑波大学：医学系学系棟（Ⅲ期）改修機械設備工事】</p> <p>・競争参加資格確認申請者で1者が入札辞退している理由は何か。</p> <p>・本工事は、低入札者内訳書の直接工事費が75%を下回ったために特別重点調査の</p>	<p>札となった。今後は随意契約にすることを検討したい。</p> <p>・水戸地区の一部に耐震性のない古いガス配管が残っていたので、今回は、その区画の改修工事を行った。他の日立地区、阿見地区は、全て耐震性のあるガス配管となっている。</p> <p>・今後は、資格要件の設定について注意していきたい。</p> <p>・そのとおりである。本建物は新築であり、大和リース(株)が新築し、その一部を大学が借り受け、内装工事を同社に発注した。</p> <p>・本工事は、専任の技術者を配置することとしたが、辞退した1者は配置できないことが判明したためである。</p> <p>・最低基準価格を入札価格が下回り、内訳書を確認したところ、直接工事費が75%</p>

別 紙

質 問	回 答
<p>対象となったのか。</p> <p>・直接工事費が低くなることはあまり考えられないと思うが、直接工事費のどの部分を削ったのか。</p> <p>・工期が10月からとなっているが、早めの着工はできなかったのか。</p> <p>・本体工事を一般競争入札で契約した後に、追加工事を随意契約で実施することはどこまで認められるのか。</p> <p>(4) 一般競争入札方式 【高エネルギー加速器研究機構：大穂特高変電所クライストロン用高圧ケーブル改修工事】</p> <p>・入札回数2回とあるが、何回まで入札できるのか。</p> <p>・本工事の参加資格等級は原則C等級とあるが、工事実績のデータベース等により他の業者に声かけできないのか。</p> <p>(5) 一般競争入札方式 【高エネルギー加速器研究機構：MR・D1電源棟等女子便所取設工事】</p>	<p>を下回っており、特別重点調査を実施し提出資料を確認した結果、契約内容を履行できると判断したため、契約した。</p> <p>・空調機器の掛け率等が予定価格より低廉であった。</p> <p>・設計業務の他にアスベスト対策工事を発注しており、10月着工となった。</p> <p>・設計変更は契約金額の30%まで認められている。</p> <p>・原則2回である。</p> <p>・原則C等級であるが1級上位のB等級を加え緩和した。金額は300万円程だが、今後、A等級まで緩和できるよう検討する。</p>

別 紙

質 問	回 答
<p>・同様の工事が過去にもあるが、本工事の落札率が高い理由は何か。</p> <p>(6) 随意契約 【筑波大学：スポーツ・リエゾン棟（仮称）新営設計業務】</p> <p>・随意契約の理由として大学規則のどこで読めるのか。</p> <p>・基本設計の発注業者に実施設計を随意契約で発注することの合理性はあるのか。</p> <p>・本契約と別に基本設計と実施設計を別々に契約した事例はあるのか。</p> <p>・基本設計と実施設計を一つの契約で行うことはできないのか。</p> <p>(7) 一般競争入札方式 【筑波技術大学：天久保地区学生寄宿舎等改修設計監理業務】</p>	<p>・年度当初に発注した同様の工事の入札結果をHPに公表しており、本工事は前回の実績を踏まえて落札率が高くなったと思われる。</p> <p>・筑波大学財務規則施行規程第67条第2号アの規定による。</p> <p>・基本設計業者に発注することにより、係る時間と費用が他社で実施する場合と比べて大きく削減することができることから随意契約としている。</p> <p>・今まで事例はないと思う。基本設計を職員が自ら行うことはあるが、職員削減により余力がなく、事案によっては、基本設計を外注している状況である。本工事は、施設整備補助金事業で予算も工期も限られることから基本設計受注者と実施設計を随意契約している。</p> <p>・平成28年度は基本設計と実施設計を合わせた契約を予定している。今後は、委員のご意見を踏まえて検討していきたい。</p>

別 紙

質 問	回 答
<p>・入札結果証明書で予定価格1568万円に対して最低入札価格440万円、最大入札価格1420万円で1千万円の差があるがどう考えるか。</p> <p>5. その他 指名停止等の措置状況について (事務局より説明) ・特になし</p> <p>再苦情処理会議への申立状況について (事務局より説明) ・特になし</p> <p>6. 講評 (堀越委員長) ・1年前、内容を把握するために予め説明資料を頂いてこの場で説明しなくてもすむことがあればお願いしたが、資料の書面化等で難しい点もあるかと思うが、引き続き検討いただきたい。</p> <p>(小森委員) ・適正に処理されていると思う。基本設計と実施設計の一本化については、財源の問題もあると思うが合理性があるので出来る範囲で進めていただくようお願いしたい。</p>	<p>・予定価格作成にあたり参考見積を取ることも検討したが、見積を取ると予定価格を推定される事が懸念されたことから、国土交通省、文部科学省の指針により算定した。工事ではないので材料費は不要であり、この金額でできると判断した。</p>

別 紙

質 問	回 答
<p>(岩瀬委員)</p> <p>・適正に処理されていると感じたが、特に落差のあった設計業務については、人件費の部分が金額的に多いと思うので、ダンピングを疑われる可能性もあるので、今後、気をつけて入札を行うようお願いしたい。</p>	